



発行
松星苑を育てる会
下松市平田460
俣山田事務所内
印刷所 俣あかつき

第40回 松星苑ふれあい祭

10月13日、「地域と共に～こころとこころを笑顔でつなぐ～」をテーマに揚げ、第40回松星苑ふれあい祭を開催しました。地域の皆様との交流を深めることを目的として始めたお祭りも、おかげさまで第40回という節目の回を迎える事ができました。

今年も総合司会に「ヤスベエ」でおなじみの大谷泰彦さんをお招きし、軽快なトークで祭がスタートしました。ステージは、和太鼓集団山城組【空】の迫力ある生演奏から始まり、末武中学校合唱部の美しい歌声、花岡保育園児の可愛らしい歌や踊り、キッズダンス、J.FELLOWによるヒップホップダンス、利用者のパフォーマンス、Set2done injuryによるライブなど大いに盛り上がりました。

ステージ外では、利用者、周南あけぼの園、大和あけぼの園、岩田あけぼの園、セルフ周陽の作業作品の展示、販売や、サルビアの家によるふわふわドーム、清会のネイルアートなど、盛りだくさんの企画で大変賑わいました。また、ほしのさと、はびね周南の作品展示、綿の実会の生け花の展示もあり、会場に彩りを添えていただきました。

終日天候にも恵まれ、もちまきで締めくくりました。大勢のご来場者をお迎えすることが出来、地域の祭として受け入れられていると感じます。これもたくさんの方々にご協力していただいたおかげと感謝いたします。



地域とともに

～こころとこころを笑顔でつなぐ～

ホームページ <http://www.shouseien.net>

第1しょうせい苑、第2しょうせい苑の施設整備のご報告

この度、両施設におきまして以下の施設整備を行いましたのでご報告します。工事は9月から始まり11月中旬に完工しました。

第1しょうせい苑は、老朽化した男性棟・女性棟空調設備の取替工事と女性棟居室2室のバリアフリー化の工事を実施しました。空調設備の取替で室外機が故障するとその系統すべての室内機が使えなくなるという不便さを解消することができました。女性棟の居室改修は出入り口の段差をなくし車椅子や介護用ベッド使用の利用者にも対応できるようにしました。4人部屋をパーティションで間仕切ることにより個室を確保できたのもこの工事による大きなメリットです。



第2しょうせい苑は開設し19年が経過しました。平成24年には居住スペースの拡張のため増築改修工事を行いました。現在、利用者の更なる重度・高齢化に伴い既存の設備だけでは生活に支障が出る状況となり、女性棟は多目的トイレの増設とホールの間仕切りの新設、男性棟は浴室と脱衣場の改修工事、併せて各所の老朽化への対応を実施し、より安全で適切な支援・介助が行えるようになりました。



総工費は両施設合わせて約5,800万円でした。松星苑を育てる会維持会員の皆様にご感謝申し上げますとともに、今後とも必要な施設整備を行っていく所存でございますので、変わらぬご理解ご支援をお願い申し上げます。

ブルーベリー収穫招待

8月3日、21世紀フラワーファーム様からのご招待でブルーベリーの収穫体験をさせていただきました。ブルーベリーの木から直接果実をもぎ取り、その場で食べさせていただきました。新鮮なブルーベリーの実はとても美味しかったです。収穫の後は、手作りケーキとアスパラガスのジュースをご馳走になり楽しいひと時を過ごしました。ご招待ありがとうございました。

第26回松星苑夏休み手づくり教室

8月3日、地域の小学生を対象に夏休み手づくり教室を行いました。第1しょうせい苑では創作グループが木工パズル作り、陶芸グループは皿作りを各々行い、14名の方が参加されました。皆さん熱心に取り組まれ、個性豊かな作品が出来上がりました。

第2しょうせい苑ではクッキー作りを行い、6名の方が参加され、美味しいクッキーが出来上がりました。利用者の皆さんと共に創作活動を行いながら会話も弾み、良い交流の機会となりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

第1しょうせい苑ニュース

総合防災訓練・防災研修

9月18日、下松消防署の立ち合いのもと、火災想定総合防災訓練を行いました。医務室から出火という想定で非常ベルを発報させ避難を開始しましたが、職員の誘導で利用者の皆さんは慌てることなく決められた避難場所へ避難できました。その後、消防職員による防災についてのお話を聞きました。訓練終了後は、職員が下松消防署に出向き、消火訓練、煙体験、放水訓練の指導を受けました。この訓練を活かし、日々の防災に努めて参りたいと思います。

日帰り旅行・一泊旅行

9月25日と28日に2グループがそれぞれ日帰り旅行に行き、山口ゆめ花博見学と宇部ココランドでのランチを楽しみました。天候も良く綺麗なお花と美味しい食事を堪能し、心もお腹も満たされる一日となりました。



10月24日～25日、1泊旅行で山口県西部、北九州方面に行きました。サファリランドや九州鉄道記念館を見学し、一の俣グランドホテルに泊まりました。温泉を堪能し、夜はカラオケ大会で大盛り上がりで、皆さん楽しいひと時を過ごしました。



第2しょうせい苑ニュース

お楽しみ活動

7月30日と8月28日に男性利用者のグループが周防大島に出かけ、きれいな海とおいしい食事を楽しみました。9月12日は女性利用者のグループが周南市の鹿野せせらぎパーク、28日に男性利用者のグループが山口市阿東の船方農場に出かけ、バーベキューを満喫しました。10月23日は女性利用者のグループが山口市で開催されている山口ゆめ花博に出かけました。

個々の希望を大切に活動を計画し、充実した時間を過ごすことが出来ました。

花岡保育園交流会

7月19日、花岡保育園様より交流会にご招待いただき利用者者と職員14名で参加しました。園児の皆さんのかわいいダンスや歌、保育士さんによるパネルシアターやゲーム等を園児の皆さんと一緒に楽しみました。花岡保育園の皆様ご招待いただきありがとうございました。



ゆたか苑ニュース

一泊旅行

9月20日～21日、萩方面へ一泊旅行に行ってきました。1日目は秋吉台サファリランドでライオンの赤ちゃんと触れ合う貴重な体験をしました。昼食で萩のブランド豚「むつみ豚」のロースカツ定食を美味しくいただいた後は、萩八景遊覧船観光、萩焼絵付け体験、松陰神社参拝など歴史ある萩の町を堪能しました。宿泊先の萩本陣では、美味しい食事やカラオケ、温泉を楽しみました。2日目は道の駅萩一まとて買物をした後、徳佐りんご農園にてたくさんの種類のりんご狩りとバーベキューを満喫しました。出発前の天気予報では天候が心配され、時々雨も降りましたが予定の変更もなく、思い出に残る旅行となりました。



地域とともに

～ 心とこころを笑顔でつなぐ～

ホームページ <http://www.shouseien.net>

しょうせいえんだより

よくいらっしやいました ▶▶▶6月21日～10月20日まで

(敬称略)

日中一時支援等

6月：日中一時支援利用者	26名	短期入所利用者	6名。
7月：日中一時支援利用者	35名	短期入所利用者	18名。
8月：日中一時支援利用者	35名	短期入所利用者	11名。
9月：日中一時支援利用者	35名	短期入所利用者	18名。
10月：日中一時支援利用者	35名	短期入所利用者	10名。



実習・研修関係

- 6月：中村女子高等学校生徒(3名)・教員。
 7月：聖光高等学校生徒(4名)・教員。
 8月：聖光高等学校生徒(8名)・教員。山口芸術短期大学部学生(6名)・教員。徳山大学学生(2名)・教員。宇部フロンティア大学短期大学部学生(4名)・教員。西南女学院大学短期大学部学生・教員。下松市社会福祉協議会主催の見学実習(3名)。下松市社会福祉協議会主催サマースクール中学生(4名)。
 9月：徳山大学学生(2名)・教員。西南女学院大学短期大学部学生・教員。末武中学校生徒(10名)・教員。

見学

山口芸術短期大学部学生(2名)。徳山大学学生(2名)。宇部フロンティア大学短期大学部学生(3名)。西南女学院大学短期大学部学生。末武中学校生徒(10名)・教員。

ご招待ありがとうございました ▶▶▶6月21日～10月20日まで

(敬称略)

- 6月：ボウリング招待(くだまつスポーツセンター)。
 7月：花岡保育園交流会(花岡保育園)。
 8月：ブルーベリー収穫招待(21世紀フラワーファーム)。
 ポップコーンコンサート(下松市地域交流センター)。
 9月：運動会招待(花岡保育園)。

いつもご協力ありがとうございました ▶▶▶6月21日～10月20日まで

(敬称略)

大谷泰彦(ヤスベエ)。和太鼓集団山城組【空】。末武中学校合唱部。花岡保育園園児・保育士。J.F.E.L.L.O.W。Set2done injury。清会。セルブ周陽。周南あけぼの園。岩田あけぼの園。大和あけぼの園。サルビアの家。周南人権擁護委員協議会。ほしのさと。はびね周南。綿の実会。下松中央ライオンズクラブ。教應寺聖和仏教婦人会。末武中学校生徒。聖光高等学校生徒。久保中学校生徒。徳山大学学生。周南市子ども会育成連絡協議会。つくし園職員有志。ひかり苑職員有志。山根達雄。藤田ウメノ。吉国百合子。新田八重。河村国子。武重浩司。武居利江。植木浩子。千葉万智子。野田みゆき。内富良子。大木一正。谷真智子。石田望美。上山莉菜。佐竹美容組合。松星苑保護者ボランティア。松村智紗子。下松工業高校定時制生徒・教員。

プレゼントありがとうございました ▶▶▶6月21日～10月20日まで

(敬称略)

ツルガハマランド(株)くだまつスポーツセンター。日立製作所労働組合笠戸支部。日立ハイテク労働組合笠戸支部。野田勝美。堀口サヨ子。近藤商事(株)。徳原勲。(株)ムネスエ。下松市都市整備課。辻屋マチ子。山口県民共済生活協同組合。下松市連合婦人会。(有)木村工業所。東洋パックス(株)。マックスパリュ西日本(株)。原田醤油工場。(株)カワナミ。岡村尚登。(有)朝日屋代表取締役安田孝臣。福原醤油(株)代表取締役岩本薫。(株)親和。(株)ムネスエ代表取締役社長棟居伸行。A.I.H.O山口(株)。スーパーサニー精肉部代表者徳本隆。フレッシュベジタゆもと。下松市地域交流センター。(有)さかぐち代表取締役社長阪口末男。(株)竹本工務店代表取締役竹本勝利。合田量店。久保公民館。はびね周南施設長田邊美紀。河谷重幸。河本文江。教應寺。教應寺聖和仏教婦人会。下松市連合婦人会。久保地区福祉協議会会長山岡喜久吉。(有)サンリツ。玉井電機(有)。下松市花岡地区民生児童委員協議会。(有)MU設計コンサルタント代表取締役上原睦弘。(社福)くだまつ平成会理事長岩本昌樹。

**職員
の
異動**

【採用】 障害者グループホーム松星苑
 田中榮子 世話人 (9/1)
 第2しょうせい苑
 難波崇之 支援員 (8/16) 弘中美和 パート支援員 (10/9)

地域とともに

～こころとこころを笑顔でつなぐ～

ホームページ <http://www.shouseien.net>

しょうせいえんだより

松星苑を育てる会 2018年（平成30年）度 維持会員募集

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より「松星苑を育てる会」の活動に深いご理解とご協力を賜り誠に有難うございます。

おかげさまをもちまして、「第1しょうせい苑」は開設41年を迎え、現在67名の方が利用されています。「第2しょうせい苑」は開設19年を迎え、現在69名の方が利用されています。「障害者グループホーム松星苑」は開設29年を迎え、現在20名の方が利用されています。「ゆたか苑」は開設して4年目を迎え、現在13名の方が利用されています。「相談支援センターしょうせい苑」は開設して12年目を迎え、現在370名を超える方が計画相談等の利用契約をされています。

この間、会員の皆様方ならびに関係各位の尊いご浄財は、各施設・事業所の設備の老朽化に対応するための施設整備等への支援および、「第2しょうせい苑」創設時の設備資金借入金の返済などのために松星苑へ寄附をさせていただいております。

「松星苑を育てる会」は、今後も利用者の皆様方が、松星苑の各施設・事業所や地域で、明るく安心して充実した生活を送ることが出来ますよう、また、松星苑が地域に根ざし、地域福祉の拠点となる存在として引き続き発展し、社会福祉法人の専門性を十分に発揮することが出来ますよう、支援を行って参りたいと考えております。

会員の皆様方には毎年ご協力いただき深く感謝を申し上げますと共に、松星苑の各施設・事業所の老朽化等による施設整備や障害福祉サービスの充実と発展のために、より一層のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、「松星苑を育てる会」の趣旨をご理解いただき、新しく一人でも多くの方々に維持会員にご入会いただき、ご支援いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

2018年11月吉日

1) 維持会員

会費は次のとおりとなります。いずれも何口ご加入下さっても結構です。

- 個人会員 1口 1年間 2,000円
- 法人会員 1口 1年間 10,000円

2) 送金方法

同封されている銀行振込書（振込金受取書）に記載の取引銀行にてお振込みされるか、又は郵便局（ゆうちょ銀行）で郵便振込取扱票での振込みをされますと、振込手数料はいずれも無料扱いとなります。

以上

松星苑を育てる会 維持会員にご協力くださった方々のご芳名（敬称は省略させていただきます。）

有難うございました。心よりお礼申し上げます。

【2018年（平成30年）6月1日～2018年（平成30年）9月30日】

ご支援を賜り誠に有難うございました。（ ）書きは期間内のご支援回数となります。

下松地区の方々

神足 正己・高橋 清水・濱田 伸彦

周南地区の方々

有馬 孝行・石丸 正雄・北山 美雄

県内地区の方々

秋本 美智代

松星苑を育てる会への維持会員ご寄附 28,838円

今後とも引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 松星苑へのご寄贈・ご寄附 【2018年（平成30年）6月1日～9月30日】

この度は、
社会福祉法人松星苑に
次のとおりご寄附をいた
だき誠に有難うござい
ました。

社会福祉法人松星苑本部への寄附	505,000円
第1しょうせい苑への寄附	20,000円
第2しょうせい苑への寄附	20,000円
ゆたか苑への寄附	20,000円

地域とともに

～ 心と心をつなぐ ～

ホームページ <http://www.shouseien.net>

山口保護観察所長感謝状受賞

平成29年4月に社会福祉法が改正され、社会福祉法人の地域における公益的取組の責務について明記されました。当法人でも在宅障がい者の活動支援や施設機能の提供、障がいの理解促進に向けた体験学習の受け入れや講演会の企画など様々な取り組みを行っています。

その一つとして、第2しょうせい苑では平成28年度から山口保護観察所の依頼を受け、保護観察処遇の一環として実施される社会貢献活動の受け入れを続けています。この活動は、保護観察対象者が地域社会に貢献する活動を行うことを通じて、社会性や規範意識、自己有用感を高めることを目的として実施されており、今年度も10月に開催した松星苑ふれあい祭を前に「苑庭の清掃活動」という内容で4回目の受け入れを行いました。

第2しょうせい苑のこうした取り組みに対して「平成30年度山口県保護功労者顕彰式典」において山口保護観察所長感謝状をいただき、活動の重要性と継続することの大切さを改めて認識しました。

今後も地域の福祉拠点としての自覚を持ち、今までの取り組みを継続・拡充していくと共に、地域の福祉ニーズに真摯に向き合い、試行錯誤しながら一つひとつ取り組んでいくことで地域福祉の向上に貢献していきたいと思えます。

平成30(2018)年度 松星苑福祉講演会のご案内

毎年ご好評いただいています「松星苑福祉講演会」を今年も開催いたします。今回は「伝えるのは命・つなぐのは命」をテーマに北海道旭川市旭山動物園園長 坂東 元氏をお迎えして、命の大切さについての講演をしていただきます。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

1. 日 時 平成30(2018)年11月23日(金)
10:00～11:30
2. 会 場 下松市地域交流センター「やまももホール」
下松市生野屋南一丁目11-1 (ふくしの里内)
3. 講 師 北海道旭川市旭山動物園園長 坂東 元氏
4. 演 題 「伝えるのは命・つなぐのは命」
5. その他 入場料無料
手話通訳・要約筆記あり